

2022年度(令和4年度)

事業報告書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)



TCM

学校法人東京音楽大学

事業報告書目次

I. 法人の概要

| | |
|-----------------------|---|
| 1. 法人の理念等・目的 | 1 |
| (1) 創設の理念と建学の精神 | |
| (2) 東京音楽大学の教育目的等 | |
| (3) 東京音楽大学ビジョン | |
| 2. 設置学校 | 4 |
| 3. 沿革 | 4 |
| 4. 学校組織図(教育・研究組織) | 6 |
| 5. 法人・事務組織図 | 6 |
| 6. 役員・評議員の概要 | 7 |
| 7. 設置学校の入学定員・収容定員・学生数 | 8 |
| 8. 教職員数 | 9 |

II. 事業の概要

| | |
|-----------------------|----|
| 1. はじめに | 10 |
| 2. 第Ⅱ期中期計画、事業計画への対応状況 | 11 |
| (1) 東京音楽大学 | 11 |
| ① 大学の使命・目的 | 11 |
| ② 内部質保証の推進 | 11 |
| ③ 教育の内部質保証 | 11 |
| ④ 学生募集 | 11 |
| ⑤ 学生支援 | 12 |
| ⑥ 研究及び研究支援 | 12 |
| ⑦ 教員・職員 | 13 |
| ⑧ 地域連携・社会貢献活動 | 14 |
| (2) 附属高等学校 | 15 |
| (3) 附属幼稚園 | 16 |
| (4) 学校法人運営 | 17 |
| ① 法人経営 | 17 |
| ② 財務基盤 | 17 |
| ③ 運営基盤 | 17 |
| ④ 監査機能 | 17 |
| ⑤ 施設環境の整備 | 17 |
| ⑥ 環境保全、人権、安全への配慮 | 17 |
| ⑦ 法令遵守 | 18 |
| ⑧ 情報公開 | 18 |
| 3. その他 | 18 |

Ⅲ. 財務の概要

| | |
|------------------|----|
| 1. 決算の概要 | 19 |
| (1) 貸借対照表の状況 | 19 |
| (2) 収支計算書の状況 | 21 |
| 2. 基本金明細表・主な財務比率 | 26 |
| 3. 財産目録 | 27 |

Ⅳ. 資料

| | |
|---------------------|----|
| 1. 公的研究費等獲得一覧 | 28 |
| 2. 演奏会記録 | 29 |
| 3. 国際交流センター催事一覧 | 31 |
| 4. キャリア支援センターイベント実績 | 32 |
| 5. 附属高等学校行事一覧 | 33 |
| 6. 附属幼稚園行事一覧 | 35 |
| 7. 附属図書館利用に関する統計 | 36 |
| 8. 民族音楽研究所催事等一覧 | 38 |

I. 法人の概要

1. 法人の理念等・目的

(1) 創設の理念と建学の精神

東京音楽大学は、鈴木米次郎により1907年に設立された東洋音楽学校を前身とする我が国で最も古いルーツを持つ私立音楽大学である。1963年に4年制大学として認可され、1969年に東京音楽大学と名称変更、1993年に大学院音楽研究科修士課程を、2014年に博士後期課程を設置し、現在に至っている。

創立者鈴木米次郎は、常々「音楽を通して社会に貢献する」と語り、私立学校設立認可願にも「汎ク音楽ニ関スル学科及術科ヲ教授シ以テ高潔ナル品性ノ修養ヲ得セシムル」と記されている。鈴木は、西洋音楽に関する学問的な探求と高度な音楽技量の修得を通じて教養豊かな音楽家及び音楽教育者を育成し、それによって社会に貢献することを願っていた。

この創設の理念は、東洋音楽学校の創立当初より、業年限を東京音楽学校(現東京藝術大学)と同じ3年(他の私立音楽学校は1~2年)とすること、点字楽譜を開発すること、清国留学生を積極的に受け入れること(これら留学生は中国における西洋音楽教育普及に尽力した)、卒業生を「船の楽士」として太平洋航路の客船に乗船させること等の活動を通じて実現されてきた。

今日、この理念は、学校法人東京音楽大学の建学の精神として「アカデミズムと実学の両立」、「音楽による社会貢献」、「国際性」として結実している。

東京音楽大学では、これらの建学の精神に基づき、第一線で活躍する教授陣による最高レベルの音楽教育を展開し、国内外の著名なコンクールやオーディションなどの入賞者・合格者を多数輩出するとともに、音楽業界、教育業界、さらには音楽以外の実業界において広く社会に貢献しうる優れた人材を送り出している。また、付属高等学校及び付属幼稚園においては、大学の教育研究資源を活用した連携教育を行い、高等学校においては思考力・表現力・判断力、幼稚園においては人間性・社会性の基礎の涵養に努めている。

(2) 東京音楽大学の教育目的等

学校法人東京音楽大学寄附行為には、目的が次のように規定されている。

第3条 この法人は、教育基本法、学校教育法及び私立学校法に従い音楽芸術を核とする学校教育を行い、音楽の学びを通して培われた専門性を活かして社会の発展に寄与する人材を育成することを目的とする。

東京音楽大学学則には、設置目的、教育目的が次のように規定されている。

第2条 本学は、教育基本法に則り、広く一般教育の知識を授けるとともに、音楽の専門教育を行い、これを通じて人格の完成をはかり、もって有為な音楽家を育成することを目的とする。

第2条の2 本学は、音楽芸術の研鑽を通じて、高度な専門性を有した音楽家、音楽教育者を育成する。また、自らの音楽的個性とともに幅広い教養を備え、現代社会の様々な局面に対応しうる人材を育成することを教育目標とする。

東京音楽大学大学院学則には、次のように規定されている。

第2条 本学大学院は、広い視野に立って、音楽に関する精深な学術と技能を修得させ、音楽専攻分野における研究能力と高度な専門性を有する職業等に必要とされる能力を養い、その深奥をきわめて、文化の進展に寄与することを目的とする。

(3) 東京音楽大学ビジョン

近年、大学を取り巻く環境が様々に変化する中、迅速かつ柔軟に対応することが求められており、本学が目指すべき方向性や将来像を明確にし、本学の社会における存在意義や基本的な使命を示すため、「東京音楽大学ビジョン」を、2019年1月11日次のおり策定した。

東京音楽大学ビジョン

— 音楽文化の新たな地平を拓く —

東京音楽大学は、1907年の開学以来、建学の精神である「音楽を通して広く社会に貢献できる人材の育成」を目標に、演奏活動を通じて海外協定機関等との緊密で多様な音楽文化の交流を育みながら、演奏力を安定的に発展、成熟させるとともに、教育研究の世界展開に多くの成果を挙げてきました。

本学は、急速な技術革新やグローバル化が進展する現代社会にあつて、伝統を継承しつつ、常に新たな教育と研究の道を模索してきました。2017年4月には、音楽を柱に、教養と英語の能力も身につけて世界のあらゆる分野で活躍できる人材を育成する「ミュージック・リベラルアーツ専攻」を開設し、2019年4月には、新たに「中目黒・代官山キャンパス」を開校するとともに、「吹奏楽アカデミー専攻」を開設するなど、教育研究の質の飛躍的向上と充実に取り組んで参ります。

新しい時代に向けて音楽文化を創造し、音楽により、また音楽を通して、急激に変化する社会の様々な要請や期待に応えていくことを目指して、「東京音楽大学ビジョン」を定めました。

1. 全学を挙げた先進的な活動により、音楽文化の新たな地平を拓きます。

音楽は、人間の感性に直接働きかける力を持ち、あらゆる境界を越えて広がっていく可能性を秘めています。

本学は、先進的な教育、研究及び社会貢献等を基盤として、人の心を自由にし、豊かな未来を実現する音楽文化の新たな地平を拓きます。

2. 変化し続ける社会を見据えて、音楽で感動を与え、音楽で明日をつくる人材を育成します。

急速な技術革新やグローバル化等により絶えず変化する社会にあつて、音楽大学には、演奏や音楽活動を通して人びとに感動を与え、その精神を崇高にし、多様な価値観を受け止められる感性を有する人材の育成が求められます。

本学は、学生一人ひとりが音楽に関する高度で専門的な知識・技術とともに豊かな教養を身につけ、西洋・東洋の枠を超えた多様な音楽文化や、音楽とITを融合する最先端の分野等についても多角的な視点を持った人材を育成し、社会のニーズに応えます。

大学院教育については、その質の格段の向上と、未来を牽引する人材を育成する観点から、教育研究組織の改編を含め抜本的な改革を推進し、その進化を図ります。

3. 音楽文化の多角的な研究を展開し、広く成果を発信します。

音楽文化の多様化、複雑化が進む現代において、未来を切り拓く多彩なアプローチによる音楽文化に関する研究や、本学の強みである演奏法や指導法の開発を推進し、異分野の研究者との共同研究を組織的に展開します。これらの最新の研究成果を教育に反映するとともに、世界に発信します。

また、附属民族音楽研究所においては、アジア音楽の研究拠点として創造的な研究を推進します。

4. 双方向の国際交流を活発化し、多文化が共存するキャンパスを目指します。

グローバル化が進展する中で新たな音楽文化を創造するには、歴史とともに社会をよく知ることが求められ、多文化が共存するキャンパスであることが不可欠です。

多様な価値観を尊重することの重要性を踏まえ、教職員、学生及び教育研究等について双方向の国際交流を活発化するとともに、多様な背景を持った人の受入れを積極的に推進します。

これらを通して国際性に富んだ人材を育成するとともに、国際交流推進のための環境整備を図ります。

5. 鋭意音楽活動を展開し、地域社会の活性化、文化力の向上に積極的に貢献します。

音楽活動を通じて地域社会から求められる社会貢献活動を行い、地域社会の活性化及び文化力の向上に貢献します。

そのため、地域社会に開かれた大学として、自治体、音楽関係団体、音楽コミュニティ、さらに校友会等との連携及び協働によるコンサート、公開講座、ワークショップ、音楽祭等を活発に展開します。また、自治体、産業界、音楽コミュニティ等の要請により本学の学生及び教職員を積極的に派遣し、魅力ある地域づくりに貢献します。

6. クリエイティブ・キャンパスを創出・運営し、構成員が自ら成長し続ける大学を実現します。

本学は、2019年4月に中目黒・代官山キャンパスを開校し、従来の池袋キャンパスとの連携の下、機能性、創造性、知的生産性、安全性及びICT環境等を備えた「クリエイティブ・キャンパス」を創出・運営して、教育研究の質の一層の向上を図るとともに、教職協働による働き方改革を積極的に推進し、教職員及び学生が自ら成長し続ける大学を実現します。

また、附属高等学校を池袋キャンパスに移転統合して実効性のある高大接続改革を推進します。

そのため、大学の将来を見据えた経営戦略に基づく財務計画を策定し、中長期的な財政基盤の確立を図ります。

2. 設置学校

(1) 東京音楽大学

| | | |
|------------------|------|---|
| 音楽学部 | 音楽学科 | 器楽専攻、声楽専攻、作曲指揮専攻、 音楽文化教育専攻、ミュージック・リベラルアーツ専攻、 吹奏楽アカデミー専攻 |
| 大学院音楽研究科(修士課程) | | 器楽専攻、声楽専攻、作曲指揮専攻、音楽文化研究専攻 |
| 大学院音楽研究科(博士後期課程) | | 音楽専攻 |

(2) 東京音楽大学付属高等学校

| | |
|-----|------------------------|
| 音楽科 | 声楽専攻、器楽専攻、作曲専攻、音楽総合コース |
|-----|------------------------|

(3) 東京音楽大学付属幼稚園

3. 沿革

【明治】

1907年(明治40年) 5月 東洋音楽学校設立(神田区)

【大正】

1924年(大正13年) 11月 豊島区雑司ヶ谷(現南池袋)に移転

【昭和】

1947年(昭和22年) 5月 財団法人東洋文化学園と改称

1949年(昭和24年) 3月 東洋高等学校(音楽科)開設

1950年(昭和25年) 2月 東洋幼稚園開設

1951年(昭和26年) 3月 学校法人東洋文化学園認可

1954年(昭和29年) 2月 東洋音楽短期大学設置認可

1963年(昭和38年) 2月 東洋音楽大学設置認可

1969年(昭和44年) 8月 名称変更認可

- ・学校法人東洋文化学園を学校法人東京音楽大学に改称
- ・東洋音楽大学を東京音楽大学に改称
- ・東洋高等学校を東京音楽大学付属高等学校に改称
- ・東洋幼稚園を東京音楽大学付属幼稚園に改称
- ・東洋音楽学校を東京音楽学校に改称

1970年(昭和45年) 3月 東洋音楽短期大学廃止認可

1976年(昭和51年) 7月 東京音楽学校廃止認可

【平成】

1993年(平成5年) 3月 東京音楽大学大学院音楽研究科修士課程設置認可

2007年(平成19年) 5月 創立100周年を迎える

2014年(平成26年) 4月 東京音楽大学大学院音楽研究科音楽専攻博士後期課程開設

2017年(平成29年) 4月 東京音楽大学音楽学部音楽学科ミュージック・リベラルアーツ専攻開設

2019年(平成31年) 4月 中目黒・代官山キャンパス開校
東京音楽大学音楽部音楽学科吹奏楽アカデミー専攻開設

【令和】

2020年(令和2年) 4月 東京音楽大学附属高等学校池袋キャンパス開校
東京音楽大学音楽学部音楽学科音楽文化教育専攻改編
東京音楽大学大学院研究科修士課程音楽文化研究専攻改編

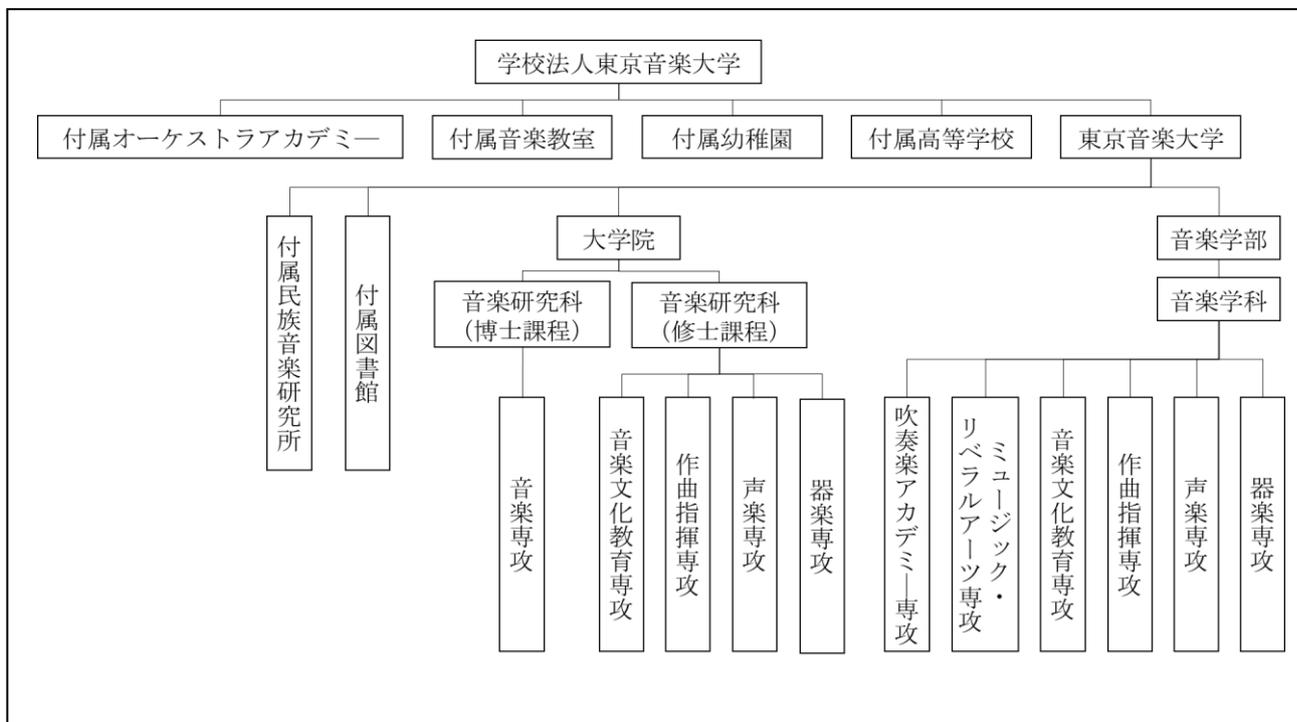
2021年(令和3年) 4月 東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻の3コース(作曲「映画・放送コース」、「ポピュラー・インストゥルメンツコース」、「ソングライティングコース」)を作曲「ミュージック・メディアコース」に改編

2022年(令和4年) 2月 TCM学生寮竣工



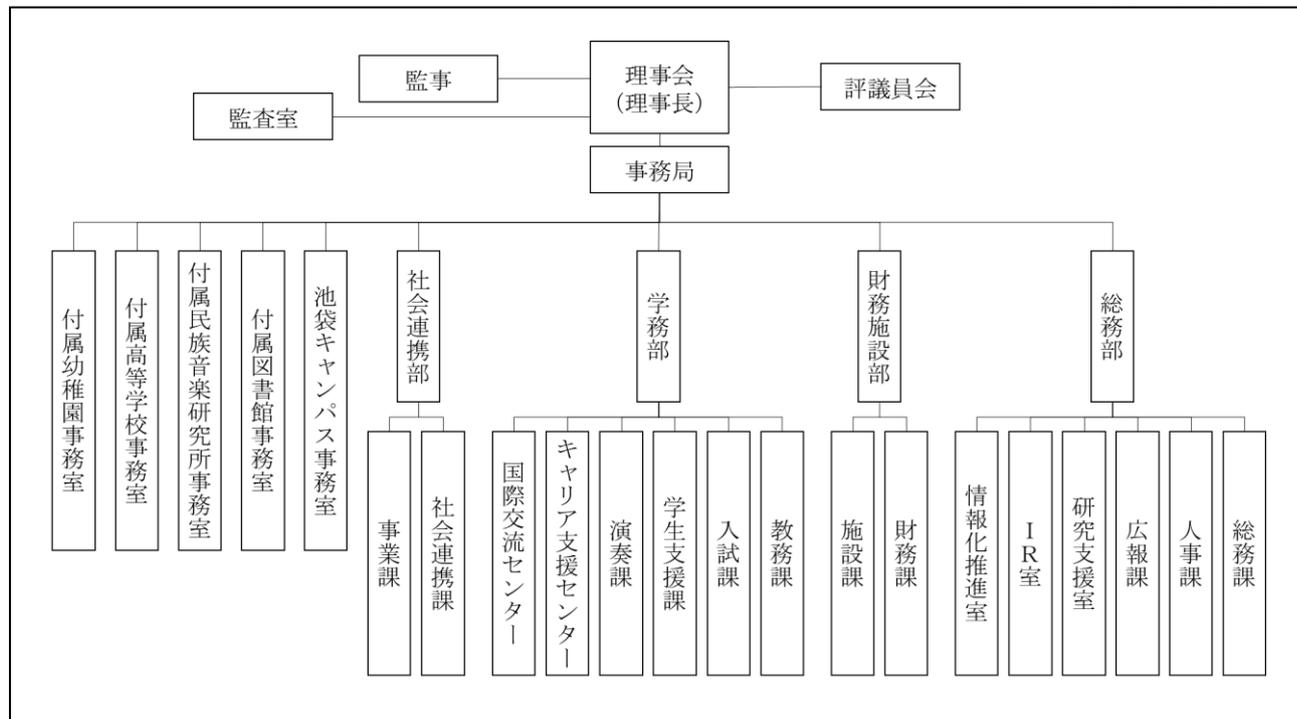
4. 学校組織図(教育・研究組織)

(2023年3月31日現在)



5. 法人・事務組織図

(2023年3月31日現在)



6. 役員・評議員の概要(2023年3月31日現在)

| | | | | | | |
|-----|---------|--------|-------|--------|-------|--|
| 役員 | 理事長 | 丸山 恵一郎 | | | | |
| | 理事・学長代行 | 武石 みどり | | | | |
| | 理事 | 佐々木 正峰 | 高祖 敏明 | 保倉 裕 | | |
| | | 福島 啓充 | 池田 千絵 | 永井 義美 | | |
| | 監事 | 吉田 恭治 | 船戸 輝久 | | | |
| 評議員 | 武石 みどり | 岡田 敦子 | 大谷 康子 | 釜洞 祐子 | 坂崎 則子 | |
| | 豊永 聡美 | 石井 克典 | 小森 輝彦 | 外圍 祥一郎 | 藤田 茂 | |
| | 神谷 百子 | 佐藤 敏明 | 永井 義美 | 藤田 義明 | | |
| | 丸山 恵一郎 | 勝島 壮介 | 池田 千絵 | 陶山 嘉代 | | |
| | | | | | | |



7. 設置学校の入学定員・収容定員・学生数

(2022年5月1日現在)

(1) 大学

入学定員 310

収容定員 1240

| 音楽学部 | 学生数 | | | 2022年度 入学者数 |
|------------------------|------|-----|------|----------------|
| | | 男 | 女 | |
| 音楽学科 | 1390 | 300 | 1090 | 343 |
| 器楽専攻 | 878 | 177 | 701 | 211 |
| 声楽専攻 | 206 | 32 | 174 | 59 |
| 作曲指揮専攻 | 98 | 51 | 47 | 23 |
| 音楽文化教育専攻(3、4年生は音楽教育専攻) | 54 | 12 | 42 | 8 |
| ミュージック・リベラルアーツ専攻 | 103 | 12 | 91 | 27 |
| 吹奏楽アカデミー専攻 | 51 | 16 | 35 | 15 |

(2) 大学院修士課程

入学定員 70

収容定員 140

| 研究科 | 学生数 | | | 2022年度 入学者数 |
|----------|-----|----|-----|----------------|
| | | 男 | 女 | |
| 音楽研究科 | 184 | 48 | 136 | 91 |
| 器楽専攻 | 98 | 25 | 73 | 48 |
| 声楽専攻 | 47 | 7 | 40 | 27 |
| 作曲指揮専攻 | 13 | 9 | 4 | 8 |
| 音楽文化研究専攻 | 26 | 7 | 19 | 8 |

(3) 大学院博士後期課程

入学定員 3

収容定員 9

| 音楽研究科 | 学生数 | | | 2022年度 入学者数 |
|-------|-----|---|---|----------------|
| | | 男 | 女 | |
| 音楽専攻 | 16 | 7 | 9 | 4 |

(4) 付属高等学校

入学定員 70

収容定員 210

| 東京音楽大学付属高等学校 | 生徒数 | | | 2022年度 入学者数 |
|--------------|-----|----|-----|----------------|
| | | 男 | 女 | |
| | 202 | 33 | 169 | 60 |

(5) 付属幼稚園

入学定員 50

収容定員 150

| 東京音楽大学付属幼稚園 | 園児数 | | | 2022年度 入園児数 |
|-------------|-----|----|----|----------------|
| | | 男 | 女 | |
| | 128 | 60 | 68 | 50 |

8. 教職員数

(2022年5月1日現在)

| | 専任 | | | | | | 兼任 | | | | | | 合計 | 研究員 | 事務局 | 総計 |
|----------------|----|-----|----|-----|-----|-----|------------------------------------|----------------|--------------------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 教授 | 准教授 | 講師 | 研究員 | その他 | 計 | 客員教授 特任教授 兼任教授 特別招聘 教授 | 客員准教授 兼任准教授 | 客員講師 特任講師 講師 | 助教 | 助手 | 計 | | | | |
| ピアノ | 5 | 8 | 10 | | | 23 | 12 | | 48 | | | 60 | 83 | 6 | | 89 |
| 弦 | 8 | 1 | 1 | | | 10 | 14 | 1 | 19 | | 1 | 35 | 45 | | | 45 |
| 管・打 | 5 | 5 | | | | 10 | 7 | 3 | 34 | | 6 | 50 | 60 | | | 60 |
| バロック等 | | | | | | | | | 4 | | | 4 | 4 | | | 4 |
| 邦楽 | | | | | | | | | 4 | | | 4 | 4 | | | 4 |
| 声楽 | 7 | 6 | 7 | | | 20 | 2 | 1 | 28 | 1 | 14 | 46 | 66 | 13 | | 79 |
| 作曲 | 6 | 3 | 4 | | | 13 | 13 | | 20 | | 2 | 35 | 48 | | | 48 |
| 指揮 | 2 | | | | | 2 | 2 | | 11 | 5 | 24 | 42 | 44 | 4 | | 48 |
| ソルフェージュ | | 2 | | | | 2 | 2 | | 9 | | 3 | 14 | 16 | | | 16 |
| 音楽文化教育 | | 2 | | | | 2 | 1 | 1 | 8 | | | 10 | 12 | | | 12 |
| ミュージック・リハビリアート | | | | | | | 8 | | 5 | | | 13 | 13 | | | 13 |
| 吹奏楽アカデミー | 1 | 1 | 1 | | | 3 | 5 | | 16 | | 1 | 22 | 25 | | | 25 |
| 教職課程 | 3 | 1 | 1 | | | 5 | 2 | | 11 | | | 13 | 18 | | | 18 |
| 音楽学 | 4 | | | | | 4 | | | 7 | 1 | | 8 | 12 | | | 12 |
| 外国語 | 2 | 1 | | | | 3 | 1 | | 17 | | | 18 | 21 | | | 21 |
| 教養科目 | 4 | 3 | | | | 7 | 2 | | 9 | | | 11 | 18 | | | 18 |
| 事務局 | | | | | | | | | | | | | | | 78 | 78 |
| 合計 | 47 | 33 | 24 | 0 | | 104 | 71 | 6 | 250 | 7 | 51 | 385 | 489 | 23 | 78 | 590 |
| 大学院 | | | | | | | 4 | | 6 | | | 10 | 10 | | | 10 |
| 民族音楽研究所 | 1 | | | 1 | | 2 | 2 | 1 | 6 | | | 9 | 11 | 2 | | 13 |
| 高校 | | | 1 | | 8 | 9 | | | 40 | | | 40 | 49 | | 2 | 51 |
| 幼稚園 | | | | | 8 | 13 | 1 | | 7 | | 4 | 12 | 20 | | 1 | 21 |
| 音楽教室 | | | | | | | | | 13 | | 2 | 15 | 15 | | | 15 |
| 総計 | 48 | 33 | 25 | 1 | 16 | 123 | 78 | 7 | 322 | 7 | 57 | 471 | 594 | 25 | 81 | 700 |

Ⅱ. 事業の概要

1. はじめに

学校法人東京音楽大学は、1907年の開学以来115年にわたり、建学の精神と理念である「アカデミズムと実学の両立」「音楽による社会貢献」「国際性」を礎に、演奏活動等を通じて多様な音楽文化の交流を育みながら、演奏力の向上を図るとともに、教育研究の世界展開に多くの成果を挙げてきた。

第Ⅰ期「学校法人東京音楽大学中期目標・中期計画」(2016年度～2021年度)においては、学校法人を取り巻く状況が大きく変化する中、新たな教育と研究の道を模索し、2017年4月には、東京音楽大学に音楽を柱に教養と英語の能力を身につけて、世界のあらゆる分野で活躍できる人材を育成する「ミュージック・リベラルアーツ専攻」を開設、2019年4月には、新たに「中目黒・代官山キャンパス」を開校するとともに「吹奏楽アカデミー専攻」を開設、2020年4月には、附属高等学校を大学キャンパス(池袋)に移転し、高大連携の一層の充実を図るなど、本法人は、設置学校の教育現場と常に連携・協働の下、一体となって教育研究の質の向上に取り組んできた。

2020年度以降の新型コロナウイルス感染症拡大は、社会活動全体の膠着をもたらし、本学においても教育研究活動が停滞する危機に直面したが、教職員が一丸となって学生、生徒、園児の教育の万全を期して対応・対策に注力した結果、対面授業・レッスンの早期再開はじめとする学事の正常化へいち早く道筋をつけることができた。2022年度は、通常の学校活動、キャンパス生活を取り戻す端緒の年でもあった。

2022年度から5か年の指針となる「学校法人東京音楽大学第Ⅱ期中期計画」は、改めて「建学の精神」「教育目的」及び「東京音楽大学ビジョン」の確実な実現を目指すための施策を講じることと、東京音楽大学の教育研究活動の質や学生の学修成果の水準等を自ら継続的に保証する「教育の内部質保証」を中核としており、とりわけ「教学マネジメントシステムの充実」について体制の整備・充実を図ることが重要な柱となっている。

本学は、「第Ⅱ期中期計画」の初年度から教学マネジメントに基づく学修者本位の改革・改善の効果的かつ迅速な実現を目指し、その取り組みは、本年度東京音楽大学が受審した日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価においても評価され、同機構が定める大学評価基準に「適合」していると認定された。

2. 第Ⅱ期中期計画、事業計画への対応状況

(1) 東京音楽大学

① 大学の使命・目的

建学の精神と理念に基づく使命・目的は「東京音楽大学ビジョンー音楽文化の新たな地平を拓くー」として、ウェブサイト、学生便覧等に掲出している。在学生には新学期ガイダンスにおいて、また、教職員には新任者研修会や教職員研修会において説明し、周知を図っている。

② 内部質保証の推進

2022(令和4)年2月に制定した「東京音楽大学内部質保証方針」及び「東京音楽大学内部質保証推進規程」に基づき、自己点検・評価委員会による自己点検・評価を実施した。その結果について、公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、2023(令和5年)年3月「大学評価基準に適合している」と認定され、また、法人の各教育機関の教育、研究、社会貢献、学生生活、進路状況、グローバル化に向けた取組み及び財務状況等を集約した「東京音楽大学FACTBOOK2021」を作成し、ウェブサイトで公表した。

③ 教育の内部質保証

教学マネジメント会議において、学修成果の把握・可視化について検討した。また、音楽や音楽環境の急速な変化を踏まえた専門教育の在り方に関する検討を進めるとともに、共通教育について見直しを行うなど、2024年度からの教育研究領域やカリキュラム等の改編準備を進めた(一部は2023年度に先行実施)

また、コロナ禍で活動が制限されていた海外の大学との交流については、新規に英国サセックス大学と留学協定を、同ハダースフィールド大学とは学術協定を結んだ。ほかにシベリウス・アカデミー、インドネシア国立芸術大学との連携・協定更新し、教育の国際化の推進を図った。

④ 学生募集

1) 学生確保

オープンキャンパス開催を4回に増やすとともに、将来的な学生数確保に向け、対象者を受験生以外の年齢層(児童、中学生、社会人)に拡大した企画を実施した。

また、新設の高大連携センター準備室による高等学校への講師派遣や学内のツアーにより、例年開催する受援講習会とともに、進路のミスマッチを防ぎ、本学への理解を深める募集活動を行った。

2) 入試

本学の「教育の目的」を踏まえたアドミッション・ポリシーをホームページ、募集要項等により公表し、同ポリシーに沿った入学者を受け入れている。また、前年度に引き続き、志望者の特性や募集の狙いに応じた選抜方法を設定して、より一層受験機会を増やすとともに、夏・冬期受験講習会で実施される認定試験の導入により、一定以上の成績を修めた者への筆記試験免除など、受験生の負担軽減を図った。また、ホームページに英語の問い合わせフォームを設け、海外からの入試の問い合わせへの対応を本格的に開始した。

⑤ 学生支援

1) 学修支援体制の強化

学修支援及び学修環境に関する学生からの意見・要望を把握・分析し、改善を図るため、全学生を対象に、WEBアンケート形式による学生生活実態調査を実施した。生活実態については学生指導に活用、施設等での要望については今後の改善の参考とした。

2) 多様な学修支援

障がい学生支援について学生からの8件の修学支援申請があり、障がい学生支援小委員会の決定のもと支援を実施した。また、学期末には支援対象者への面談を実施し、支援の調整を行った。また、教室等の点字表示を、JIS規格に沿って再整備した。

3) 学生生活充実のための支援

「東京音楽大学入学奨学金」「東京音楽大学家計急変奨学金」「新型コロナウイルス感染拡大に伴う家計急変者への授業料減免の特例措置」の給付を実施。

給付型奨学金制度の充実を図り、特別特待奨学生17名、給費奨学生49名（準特別6名、甲種奨学生43名）を選考し、演奏技術研鑽を促進した

留学生対象の外部奨学金としては、神林留学生奨学会奨学金、JEES日本語修学支援奨学金等の募集・選考を行った。

4) 学生生活環境に関する支援

授業、演奏会、学生生活それぞれにおいて、学生委員会や衛生委員会での確認をもとに感染症対策その他の支援方策を講じた。

5) キャリア支援・就職支援

キャリアカウンセラー稼働日数を2日から3日に増やし、より相談しやすい体制を整えた。

グループ指導において、低学年でも参加可能な自己のキャリアについて考える講座「今の自分を見つめよう（自己分析ワーク）」を計5回展開した。

キャリア支援センター事業として、学部3・4年対象の教員採用試験対策のための「教員養成講座」を開講した。

6) 付属図書館による学修支援

学術情報データベースへのために、新たにVPN接続によるリモートアクセスを追加し、レファレンスカウンター等対面の相談のほか、オンラインによる相談を実施した。

また、西洋音楽史概論の授業と連携して、図書館リテラシー・ガイダンスを動画配信・オンラインで継続実施し、希望者には書庫内見学を実施。付属高校生への図書館ガイダンスも実施した。その他特別企画として、野島稔前学長の遺品の追悼展示、伊福部昭コレクションのデジタル化及びデータベース公開事業（2023年度より公開予定）を集中的に実施した。

⑥ 研究及び研究支援

1) 競争的資金獲得の推進

競争的資金の獲得拡大に向けた取組み推進のために、継続的に競争的資金情報の迅速な把握及び学内への提供を行った。その結果、2023年度採択に向けた応募申請実績として、科学研究費助

成事業に5件、文化庁「大学における文化芸術推進事業」に1件（継続事業）、公益財団法人花王芸術・科学財団の助成金に1件、一般財団法人カワイサウンド技術・音楽振興財団の助成金に1件の応募申請を行った。また、2022年度の科学研究費助成事業の状況については、研究代表者8名、研究分担者6名が補助事業を遂行した。

2) 文化庁「大学における文化芸術推進事業」

我が国の文化芸術の振興を図ることを目的としている文化庁の「大学における文化芸術推進事業」について、本学は、2021(令和3)年度に完成した事業成果をもとに「伝承を担うフィールドからまなび、ともにつくり、地域へつなぐアートマネジメント人材育成ー伝統音楽・芸能の地域レガシーによる新たな価値創出を目指してー」を新規要望事業として2022年度からの3年計画で申請し、2022年度分の要望事業がまず「採択」された。

2022年度は、「伝承を担うフィールドからまなび」をテーマに、各地域の民俗芸能等や住民の音楽活動の状況を踏まえた公演等を企画・運営するためのアートマネジメント人材育成プログラム開発を目的として、本学附属民族音楽研究所を事業推進母体に、関係機関と連携を図りながら、事業を展開した。

3) 研究活動の活性化及び研究実施体制の強化

国内外の学術研究者又は学識経験者との交流を実践的に行うことによって、本学の学術の進展に寄与することを目的として共同研究員を受入れており、2022年度は2名の受入れを実施した。また、千葉大学大学院医学研究院と共同研究契約を締結し、本学における研究活動の活性化を図った（研究実施期間：2022年7月6日～2026年3月31日）。

4) 研究支援体制

東京音楽大学競争的資金獲得促進に係る支援に関する内規を策定し、科研費等の公募に採択された本学研究者に対し、必要に応じて、研究補助者採用等の人的支援を推進する体制を整備した。また、不採択だった場合において、一定の条件下で研究奨励金を支給することなどを定め、本学における競争的資金獲得に係る申請支援等を強化する体制を整備した。

⑦ 教員・職員

1) 教学マネジメントシステムの充実

学長代行がリーダーシップを適切に発揮するために、副学長及び教職員の補佐による教学マネジメント体制を構築している。学長代行の指示に基づき、「教学マネジメント会議」を開催し、学修成果の可視化と教育改善へのフィードバックの方法等について協議を行った他、部門ごとに専任教員による教学主任を配置し、事務局職員との実務者会議を設け、教職員間の意見交換・情報共有を促進した。

2) 学長のリーダーシップを支える教員の配置

副学長は「学長を助け、学長の命を受けて校務をつかさどる」（学則第50条の3）、また各部会の主任及び副主任は「部会の意見をまとめ、学長に報告する」（部会規程第4条）とされていることから、学長のリーダーシップを支える副学長と各部会主任・副主任の教学組織における役割を明確にすると共に、関連諸規程改正の検討を行った。

3) 教育の質の保証のための、教員評価制度の見直し

「東京音楽大学専任教員給与規程」を制定し、専任教員について、前年度の教育・研究・学務の成果を基本給に反映する新たな給与制度を導入した。

4) 職員の配置

適材適所への人材配置を推進した他、実務経験者4名の新規採用を行い、学務部教務課、財務施設部施設課及び付属図書館に配置した。教学組織、事務局組織の機能向上と連携強化を推進する中核的人材として期待される。

⑧ 地域連携・社会貢献活動

1) 地域連携・社会連携活動の推進

地域への音楽普及のために、目黒区、豊島区、埼玉県北本市と「区内教育機関連携講座」「市民コンサート」等の連携活動を実施した。

2) 生涯教育機会の提供

社会人向けの講座として、民族音楽研究所による社会教育講座、指揮研修講座を実施し、多様な音楽に対する興味や関心に対応した学習の場を提供している。新たに2023年度開講の「社会人の学びの場」の準備を行った。

3) 早期音楽教育の推進

付属音楽教室の中目黒・代官山キャンパス開校を検討した他、オープンキャンパスの機会を利用して入室生募集を強化した。また、主としてインターナショナルスクール生が参加する国際青少年オーケストラの運営を実施した。

4) 付属オーケストラ・アカデミーによる演奏家育成

2022年4月よりオーケストラ・アカデミーを開講し、プロオーケストラで活躍できる演奏家を育成すると共に、成果発表を兼ねた演奏会を開催した。

(2) 付属高等学校

2022年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策を継続しながら、対面授業を再開し、体育祭、卒業遠足など、例年と変わらない行事を実施し、教育・学習活動の充実をはじめ、生徒間のコミュニケーションを図った。

① 生徒確保

近年の入学者数の漸減傾向を踏まえ、志願者に演奏経験を問わない「音楽総合コース・セルフデザインクラス」を新設した。なお、これまでとは違った受験生層の獲得を目指し、教育内容について継続的に検討し、引き続き募集活動を強化することとしている。

また、受験生向けに恒例の「夏・冬期の受験講習会」に加え、「音楽基礎コース」「無料体験会」を実施し、本学教員による丁寧な指導の体験等を通じ、志願者を増やすための多様な試みを行った。

更に、中学生及び保護者に対するPRとして、日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール及び東京音楽大学コンクールにおける付属高校在校生の上位入賞、さらに学内行事（付属高校・大学合同演奏会、東京音楽大学115周年記念演奏会等）について、ホームページで発信している。

② 教育

2022年度からの学習指導要領改訂を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目的としてアクティブラーニングを取り入れるなど授業改善に努めた。

③ 生徒支援・進路

大学事務局内に「高大連携センター準備室」を設置し、付属高校生に対し、内部進学説明会を実施し、大学への内部進学率の向上と共に、本学の魅力の再発見及び帰属意識の醸成に努めた。

(3) 付属幼稚園

4月より米国籍の園長（本学教授）が就任、幼稚園教育のさらなる充実と共に、ネイティブ教員による英語に親しむ環境作りに取り組んだ。

① 園児確保

未就園児対象の体験保育「ピッコロランド」（20名×3クラス）を11回開催。子どもを飽きさせず、短時間で園の特色を保護者に知ってもらう工夫により、毎回多数の申し込みがある。

また入園考査時に志願者アンケートを実施し、保護者の園への期待・要望を把握し、保育活動に反映するようにしている。

② 教育

①早期英語教育について、外国人教員による英語授業だけでなく、家庭で学べる教材を提供した。

②放課後課外授業として「絵画造形教室」「体操教室」等を開講した。

③ 園児支援

発達障がい及びグレーゾーンの園児に対し、心理カウンセラーによる定期的なケアを開始した。さらにサポートが必要な園児については、居住地域の子ども家庭支援センターとの連携を図ることとしている。

施設面では、園舎の老朽化が進んでいるため、園庭遊具の点検・老朽化遊具の更新等を含め、順次整備を進め、本園を含むC館と付属図書館の機能性、安全性等を備えるために必要な課題の抽出を行い「改修整備基計画」を立案した。着工は2024年度からの予定である。

(4) 学校法人運営

① 法人経営

1) 「学校法人東京音楽大学ガバナンス・コード適合状況に係る点検・確認に関する方針(2021年10月13日制定)」に沿った点検・確認を実施するとともに、評議員会及び理事会に報告の上、「適合状況調査報告書」をホームページに公表した。

2) 私学法改正に備え、理事会、評議員会、監事の権限と役割分担について、寄附行為をはじめとした規程の見直しを開始した。

② 財務基盤

本学は定員充足による安定した授業料等納付金収入を得ているため、今後の補助金及び寄付金収入の拡充、産学連携の推進による自己収入の増加を図るための情報収集・方策の検討を行った。

なお、前学長の故野島稔氏から本学に遺贈された5千万円を「野島稔基金」として今後活用することとした。

③ 運営基盤

1) 寄附行為をはじめとする法人管理系の現行規程を点検し、整理等が必要な条文を適宜更新した。

2) 非常勤職員の給与について、2022年度から「非常勤教職員の給与に関する規程（令和3年2月26日制定）」の運用を開始し、原則として、実稼働報告に基づく出来高制の給与支給に転換した。また、従来の教職員兼用の給与規程から「専任教員」の規程を改定・分離し、新たに「東京音楽大学専任教員給与規程」を制定した（移行期間を経て2024年度からの施行）。

④ 監査機能

内部監査を担当する「監査室」に新たに専任職員2名を配置し、監査体制をさらに充実させ、機能の強化を図った。

⑤ 施設環境の整備

「東京音楽大学ビジョン」に掲げる「クリエイティブ・キャンパス構想」を実現するため、「池袋キャンパス総合整備計画（第1次～5次）」を推進し、2022年度からは、附属図書館とC館（附属幼稚園を含む）の機能性、安全性等を備えるために必要な課題の抽出を行い立案した「改修整備基計画」に基づき整備事業を進める。2021年度にまとめた耐震診断調査業務に着手し、環境・費用の観点から敷地内での仮校舎ではなく、豊島区旧文成小学校の校舎を借り受け附属図書館の仮設書庫、及び事務室とした（2024年には附属幼稚園の仮園舎）。

⑥ 環境保全、人権、安全への配慮

1) 環境保全への配慮

「東京音楽大学環境方針」（2022年7月12日）を策定し、「SDGs推進学生委員会」と連携してCO2削減に向けた省エネルギーマネジメントへの取り組みを進めている。

2) 人権への配慮

「キャンパス・ハラスメントの防止等に関する規程」を改正し、学生に対するハラスメントのみならず、教職員間のハラスメント予防についても、適切に対策を講じた。

3) 安全の配慮

「東京音楽大学ビジョン」に掲げる「クリエイティブ・キャンパス構想」の一環として、付属図書館と、幼稚園舎を含むC館の改修整備基計画を立案し、整備事業に着手した。日常の安全管理としては、緊急連絡共有網、学生用緊急時連絡先の整備を実施。また、消防計画に基づく組織体制づくり、災害対応マニュアル、避難経路図の整備を行った。

⑦ 法令順守

関係法令、学内規程及び学内方針等について、教職員の意識向上を図り、現行規程の条文の見直しを行い、適宜更新し、現状に適合するよう整備を進めた。

研究における法令遵守のために、文科省「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」の改正に伴って改正した各種規程等を「研究不正防止ハンドブック」へ収録したことにより学内周知を徹底した。

また、公益通報者の保護と法令遵守の向上を図るために、公益通報者保護規程を整備した。

⑧ 情報公開

2020年度から作成し公開しているFACTBOOKのデータを附属学校まで拡大した。

ホームページだけでなく、SNS(Twitter、Instagram、YouTube)等、多様な情報の発信手法を活用し、戦略的な広報活動を展開した。

3. その他

(1) 「学長お別れの会」の開催

第12代学長野島稔氏の急逝（5月9日(月)）を受けて、6月7日(火)18:00よりTCMホールにて「野島稔学長お別れの会」を開催した。故人の演奏動画の上映や、教員・学生によるピアノ演奏、弦楽四重奏による演奏会形式で実施し、学内外より数多くの参列者があった。

また、演奏家として一時代を築いた個人の遺品の寄贈を受け、11-12月に中目黒・代官山キャンパスのレッスン室にて展示会を行った。

(2) 東京音楽大学創立115周年特別演奏会の開催

本学創立115周年を記念し、10月13日(木)、14日(金)の2日間に渡り、東京赤坂のサントリーホールの大ホールを借り切り、合計9公演を実施。延べ6,000人以上の来場者があった。(詳細はIV. 催事等一覧に掲載)

Ⅲ. 財務の概要

1. 決算の概要

2022年度「第Ⅱ期中期計画」の初年度であり、コロナ禍等各種制約が少しずつ落ち着く中、教育の質を維持する諸施策について取組み、多大な成果を挙げることができた。

「池袋キャンパス総合整備計画（第1次～5次）」の第4・5次と位置付けた附属図書館とC館の改修整備は、設計・官庁打ち合わせ等、予定通り遂行した。

予算編成及び執行について、「学生本位」との信条のもと、編成重点方式採用と、執行についても、必要性の是非を検討しつつ、きめ細かく実施した。

(1) 貸借対照表の状況

法人全体の総資産は391億円となり、前年度より17億円減少となっている。

- 有形固定資産：△ 452 百万円（減価償却費による）
 - ・ 図書館・幼稚園等改修整備工事(137,094,597 円)
- 固定負債：△ 817 百万円
 - ・ 長期未払金の返済、長期借入金の減少（元本返済による）、退職給与引当金の減少。

本資料については、百万円で表示する際に、百万円未満を切り捨てているため、合計などにおいて計算書類と一致しない場合があります。

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：百万円)

| ■ 資産の部 | | | |
|---------------------|---------------|---------------|----------------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 固定資産 | 36,493 | 37,624 | △ 1,131 |
| 有形固定資産 | 28,045 | 28,498 | △ 452 |
| 土地 | 10,183 | 10,183 | 0 |
| 建物 | 16,478 | 16,882 | △ 404 |
| 構築物 | 73 | 81 | △ 7 |
| 教育研究用機器備品 | 240 | 309 | △ 69 |
| 管理用機器備品 | 131 | 236 | △ 104 |
| 図書 | 800 | 803 | △ 2 |
| 車輜 | 0 | 0 | 0 |
| 建設仮勘定 | 137 | 0 | 137 |
| 特定資産 | 1,336 | 1,366 | △ 29 |
| 第3号基本金引当特定資産 | 221 | 218 | 2 |
| 退職給与引当特定資産 | 1,115 | 1,147 | △ 32 |
| その他の固定資産 | 7,110 | 7,759 | △ 649 |
| 借地権 | 2,515 | 2,515 | 0 |
| 電話加入権 | 0 | 0 | 0 |
| 有価証券 | 4,482 | 5,079 | △ 597 |
| 排出権 | 3 | 3 | 0 |
| 商標権 | 24 | 28 | △ 4 |
| ソフトウェア | 82 | 128 | △ 45 |
| 長期前払金 | 2 | 4 | △ 1 |
| 流動資産 | 2,607 | 3,220 | △ 613 |
| 現金預金 | 2,402 | 2,983 | △ 581 |
| 未収入金 | 187 | 212 | △ 24 |
| 前払金 | 17 | 22 | △ 4 |
| 立替金 | 0 | 2 | △ 2 |
| 仮払金 | 0 | 0 | 0 |
| 資産の部 合計 | 39,100 | 40,844 | △ 1,744 |
| ■ 負債の部 | | | |
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 固定負債 | 9,840 | 10,657 | △ 816 |
| 長期借入金 | 8,720 | 9,506 | △ 785 |
| 退職給与引当金 | 1,115 | 1,147 | △ 32 |
| 長期末払金 | 2 | 0 | 1 |
| 長期前受金 | 3 | 2 | 0 |
| 流動負債 | 1,369 | 1,992 | △ 622 |
| 短期借入金 | 785 | 795 | △ 9 |
| 未払金 | 371 | 416 | △ 45 |
| 前受金 | 174 | 726 | △ 551 |
| 預り金 | 37 | 54 | △ 16 |
| 負債の部 合計 | 11,210 | 12,649 | △ 1,438 |
| ■ 純資産の部 | | | |
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 基本金 | 35,033 | 34,259 | 774 |
| 第1号基本金 | 34,530 | 33,758 | 771 |
| 第3号基本金 | 221 | 218 | 2 |
| 第4号基本金 | 282 | 282 | 0 |
| 繰越収支差額 | △ 7,143 | △ 6,063 | △ 1,080 |
| 翌年度繰越収支差額 | △ 7,143 | △ 6,063 | △ 1,080 |
| 純資産の部 合計 | 27,890 | 28,195 | △ 305 |
| 負債及び純資産の部 合計 | 39,100 | 40,844 | △ 1,744 |

(2) 収支計算書の状況

①資金収支計算書

本資料については、百万円で表示する際に、百万円未満を切り捨てているため、合計などにおいて計算書類と一致しない場合があります。

資金収支計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

■収入の部

(単位：百万円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|----------------|--------------|--------------|--------------|
| 学生生徒等納付金収入 | 3,463 | 3,448 | 15 |
| 手数料収入 | 25 | 24 | 0 |
| 寄付金収入 | 83 | 80 | 3 |
| 補助金収入 | 526 | 433 | 93 |
| 資産売却収入 | 0 | 0 | 0 |
| 付随事業・収益事業収入 | 63 | 67 | △ 3 |
| 受取利息・配当金収入 | 96 | 99 | △ 3 |
| 雑収入 | 120 | 156 | △ 36 |
| 借入金等収入 | 0 | 0 | 0 |
| 前受金収入 | 168 | 175 | △ 7 |
| その他の収入 | 2,147 | 2,999 | △ 852 |
| 資金収入調整勘定 | △ 876 | △ 914 | 38 |
| 前年度繰越支払資金 | 2,983 | 2,983 | |
| 収入の部 合計 | 8,801 | 9,552 | △ 751 |

■支出の部

(単位：百万円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|----------------|--------------|--------------|--------------|
| 人件費支出 | 2,638 | 2,589 | 49 |
| 教育研究経費支出 | 931 | 1,062 | △ 130 |
| 管理経費 支出 | 287 | 235 | 51 |
| 借入金等利息支出 | 35 | 35 | 0 |
| 借入金等返済支出 | 793 | 795 | △ 2 |
| 施設関係支出 | 133 | 150 | △ 16 |
| 設備関係支出 | 100 | 71 | 29 |
| 資産運用支出 | 903 | 902 | 0 |
| その他の支出 | 1,466 | 1,703 | △ 236 |
| 〔予 備 費〕 | 80 | | 80 |
| 資金支出調整勘定 | △ 221 | △ 394 | 172 |
| 翌年度繰越支払資金 | 1,655 | 2,402 | △ 746 |
| 支出の部 合計 | 8,801 | 9,552 | △ 751 |

②活動区分資金収支計算書

本資料については、百万円で表示する際に、百万円未満を切り捨てているため、合計などにおいて計算書類と一致しない場合があります。

活動区分資金収支計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：百万円)

| | | 科目 | 金額 |
|---------------------------------|----------------------|---------------------|--------------|
| 教育活動による資金収支 | 収入 | 学生生徒等納付金収入 | 3,448 |
| | | 手数料収入 | 24 |
| | | 特別寄付金収入 | 71 |
| | | 一般寄付金収入 | 0 |
| | | 経常費等補助金収入 | 428 |
| | | 付随事業収入 | 67 |
| | | 雑収入 | 156 |
| | | 教育活動資金収入計 | 4,197 |
| | 支出 | 人件費支出 | 2,589 |
| | | 教育研究経費支出 | 1,062 |
| 管理経費支出 | | 235 | |
| | 教育活動資金支出計 | 3,886 | |
| | 差引 | 310 | |
| | 調整勘定等 | △ 561 | |
| | 教育活動資金収支差額 | △ 251 | |
| 施設整備等活動による資金収支 | 収入 | 施設設備寄付金収入 | 8 |
| | | 施設設備補助金収入 | 4 |
| | | 施設整備等活動資金収入計 | 13 |
| | 支出 | 施設関係支出 | 150 |
| | | 設備関係支出 | 71 |
| | | 施設整備等活動資金支出計 | 221 |
| | | 差引 | △ 207 |
| | 調整勘定等 | △ 2 | |
| | 施設整備等活動資金収支差額 | △ 210 | |
| 小計 (教育活動資金収支差額 + 施設整備等活動資金収支差額) | | | △ 461 |

| | | 科目 | 金額 |
|---------------------------|--------------------|--------------------|--------------|
| その他の活動による資金収支 | 収入 | 退職給与引当特定資産取崩収入 | 1,529 |
| | | 預り金受入収入 | 1,243 |
| | | 立替金回収収入 | 8 |
| | | 仮払金回収収入 | 5 |
| | | 小計 | 2,786 |
| | | 受取利息・配当金収入 | 99 |
| | | その他の活動資金収入計 | 2,885 |
| | 支出 | 借入金等返済支出 | 795 |
| | | 第3号基本金引当特定資産繰入支出 | 2 |
| | | 退職給与引当特定資産繰入支出 | 900 |
| | | 立替金支払支出 | 6 |
| | | 仮払金支払支出 | 5 |
| | | 預り金支払支出 | 1,259 |
| | | 小計 | 2,969 |
| | | 借入金等利息支出 | 35 |
| | その他の活動資金支出計 | 3,005 | |
| | 差引 | | △ 120 |
| 調整勘定等 | | 0 | |
| その他の活動資金収支差額 | | △ 119 | |
| 支払資金の増減額（小計+その他の活動資金収支差額） | | △ 581 | |
| 前年度繰越支払資金 | | 2,983 | |
| 翌年度繰越支払資金 | | 2,402 | |

④ 事業活動収支計算書

本資料については、百万円で表示する際に、百万円未満を切り捨てているため、合計などにおいて計算書類と一致しない場合があります。

事業活動収支計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

■ 教育活動収支

(単位：百万円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|-----------------|--------------|--------------|-----------|
| 学生生徒等納付金 | 3,463 | 3,448 | 15 |
| 手数料 | 25 | 24 | 0 |
| 寄付金 | 83 | 71 | 12 |
| 経常費等補助金 | 511 | 428 | 82 |
| 付随事業収入 | 19 | 17 | 2 |
| 雑収入 | 121 | 158 | △ 36 |
| 教育活動収入計 | 4,225 | 4,149 | 75 |
| 人件費 | 2,619 | 2,556 | 63 |
| 教育研究経費 | 1,487 | 1,551 | △ 64 |
| 管理経費 | 439 | 398 | 40 |
| 徴収不能額等 | 5 | 2 | 2 |
| 教育活動支出計 | 4,551 | 4,508 | 42 |
| 教育活動収支差額 | △ 325 | △ 359 | 33 |

■ 教育活動外収支

(単位：百万円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|------------------|--------------|--------------|------------|
| 受取利息・配当金 | 96 | 99 | △ 3 |
| その他の教育活動外収入 | 0 | 0 | 0 |
| 教育活動外収入計 | 96 | 99 | △ 3 |
| 借入金等利息 | 35 | 35 | 0 |
| その他の教育活動外支出 | 0 | 0 | 0 |
| 教育活動外支出計 | 35 | 35 | 0 |
| 教育活動外収支差額 | 61 | 63 | △ 2 |
| 経常収支差額 | △ 264 | △ 296 | 31 |

■特別収支

(単位：百万円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|---------------|-----------|------------|-------------|
| 資産売却差額 | 0 | 0 | 0 |
| その他の特別収入 | 18 | 22 | △ 4 |
| 特別収入計 | 18 | 22 | △ 4 |
| 資産 処分 差額 | 0 | 32 | △ 32 |
| その他の特別支出 | 0 | 0 | 0 |
| 特別支出計 | 0 | 32 | △ 32 |
| 特別収支差額 | 18 | △ 9 | 27 |

| | | | |
|----------------------|----------------|----------------|-------------|
| 〔予 備 費〕 | 80 | | 80 |
| 基本金組入前当年度収支差額 | △ 326 | △ 305 | △ 21 |
| 基本金組入額合計 | △ 243 | △ 774 | 531 |
| 当年度収支差額 | △ 570 | △ 1,080 | 510 |
| 前年度繰越収支差額 | △ 6,063 | △ 6,063 | 0 |
| 基本金取崩額 | 0 | 0 | 0 |
| 翌年度繰越収支差額 | △ 6,633 | △ 7,143 | 510 |
| 事業活動収入計 | 4,339 | 4,271 | 67 |
| 事業活動支出計 | 4,666 | 4,577 | 89 |

2. 基本金明細表・主な財務比率

本資料については、百万円で表示する際に、百万円未満を切り捨てているため、合計などにおいて計算書類と一致しない場合があります。

基本金明細表

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：百万円)

| | | 要組入高 | 組入高 | 未組入高 |
|--------|--------------|---------------|---------------|--------------|
| 第1号基本金 | 前期繰越高 | 42,722 | 33,758 | 8,964 |
| | 当期組入高 | 164 | 771 | △ 606 |
| | 当期末残高 | 42,887 | 34,530 | 8,357 |
| 第3号基本金 | 前期繰越高 | — | 218 | — |
| | 当期組入高 | — | 2 | — |
| | 当期末残高 | — | 221 | — |
| 第4号基本金 | 前期繰越高 | 282 | 282 | — |
| | 当期組入高 | — | — | — |
| | 当期末残高 | 282 | 282 | — |
| 合 計 | 前期繰越高 | — | 34,259 | 8,964 |
| | 当期組入高 | — | 774 | — |
| | 当期末残高 | — | 35,033 | 8,357 |

財務比率

■ 事業活動収支関係財務比率

(単位：%)

| 比率項目 | 算出基準 | 評価 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|----------|---------------|----|--------|--------|--------|
| 人件費比率 | 人件費/経常収入 | ▼ | 61.35 | 63.03 | 60.17 |
| 人件費依存率 | 人件費/学生生徒等納付金 | ▼ | 75.25 | 76.72 | 74.14 |
| 教育研究経費比率 | 教育研究経費/経常収入 | △ | 38.48 | 33.84 | 36.52 |
| 管理経費比率 | 管理経費/経常収入 | ▼ | 13.16 | 10.82 | 9.39 |
| 寄付金比率 | 寄付金/事業活動収入 | △ | 0.87 | 0.34 | 2.10 |
| 補助金比率 | 補助金/事業活動収入 | △ | 12.02 | 5.51 | 10.15 |
| 基本金組入率 | 基本金組入額/事業活動収入 | △ | 19.40 | 0.04 | 18.14 |

■ 貸借対照表関係財務比率

(単位：%)

| 比率項目 | 算出基準 | 評価 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|------------|--------------|----|--------|--------|--------|
| 固定資産構成比率 | 固定資産/総資産 | ▼ | 96.79 | 92.12 | 93.33 |
| 有形固定資産構成比率 | 有形固定資産/総資産 | ▼ | 78.15 | 69.77 | 71.73 |
| 特定資産構成比率 | 特定資産/総資産 | △ | 3.60 | 3.34 | 3.42 |
| 流動資産構成比率 | 流動資産/総資産 | △ | 3.21 | 7.88 | 6.67 |
| 固定負債構成比率 | 固定負債/総負債+純資産 | ▼ | 30.16 | 26.09 | 25.17 |
| 流動負債構成比率 | 流動負債/総負債+純資産 | ▼ | 5.36 | 4.88 | 3.50 |

3. 財産目録

本資料については、百万円で表示する際に、百万円未満を切り捨てているため、合計などにおいて計算書類と一致しない場合があります。

財産目録

2023年3月31日現在

| | | (単位：百万円) |
|----------------|------------|---------------------------------|
| I. | 資産総額 | 39,100 |
| 内 | (一) 基本固定資産 | 36,493 |
| | (二) 運用財産 | 2,607 |
| II. | 負債総額 | 11,210 |
| III. | 正味財産 | 27,890 |
| | | (単位：百万円) |
| I. | 資産総額 | |
| (一) | 基本固定資産 | |
| 1. | 土地 | 43,882.82 m ² 10,183 |
| 2. | 建物 | 48,490.46 m ² 16,478 |
| 3. | 構築物 | 73 |
| 4. | 教育研究用機器備品 | 3,963 件 240 |
| 5. | 管理用機器備品 | 1,020 件 131 |
| 6. | 図書 | 331,168 冊・点 800 |
| 7. | 車両 | 0 |
| 8. | 建設仮勘定 | 137 |
| 9. | 借地権 | 7,149.75 m ² 2,515 |
| 10. | 電話加入権 | 4 件 0 |
| 11. | 有価証券 | 4,482 |
| 12. | 特定資産 | 1,336 |
| 13. | 排出権 | 3 |
| 14. | 商標権 | 24 |
| 15. | ソフトウェア | 82 |
| 16. | 長期前払金 | 2 |
| (二) | 運用財産 | |
| 1. | 現金・預金 | 2,402 |
| 2. | 未収入金 | 187 |
| 3. | 前払金 | 17 |
| 4. | 立替金 | 0 |
| 5. | 仮払金 | 0 |
| 資産の部 合計 | | 39,100 |
| | | (単位：百万円) |
| II. | 負債総額 | |
| (一) | 固定負債 | |
| 1. | 長期借入金 | 8,720 |
| 2. | 長期未払金 | 2 |
| 3. | 退職給与引当金 | 1,115 |
| 4. | 長期前受金 | 3 |
| (二) | 流動負債 | |
| 1. | 未払金 | 371 |
| 2. | 短期借入金 | 785 |
| 3. | 前受金 | 174 |
| 4. | 預り金 | 37 |
| 負債の部 合計 | | 11,210 |
| | | (単位：百万円) |
| III. | 正味財産 | 27,890 |

IV. 資料

1. 2022年度 公的研究費等 獲得一覧

(1) 科学研究費助成事業（研究代表者）

| 研究種目 | 課題番号 | 研究代表者 | 職名 | 研究課題名 | 採択年度 | 終了年度 |
|---------|----------|--------|------|--|------|------|
| 基盤研究(C) | 22K00133 | 武石 みどり | 教授 | 洋楽合奏から交響楽へー明治末期～昭和初期の洋楽受容史再考 | 2022 | 2024 |
| 基盤研究(C) | 21K00118 | 下道 郁子 | 准教授 | 明治・大正期の旧制高等学校の応援歌の研究ー集団歌唱の受容と変容 | 2021 | 2023 |
| 基盤研究(C) | 21K00119 | 太田 暁子 | 講師 | 女流義太夫に関する音楽学的基礎研究 | 2021 | 2024 |
| 基盤研究(C) | 20K00133 | 藤田 茂 | 教授 | 現代音楽のフォルムの想像力：メシアン・デュティユー・ブーレーズの言説と草稿の検証 | 2020 | 2023 |
| 基盤研究(C) | 18K00140 | 小日向 英俊 | 特任教授 | 在日インド系コミュニティの音楽とその動態 | 2018 | 2023 |
| 若手研究 | 20K12896 | 早坂 牧子 | 准教授 | 三浦環の歌：録音と演奏評分析による20世紀初期日本人声楽家の歌唱スタイル考察 | 2020 | 2023 |
| 若手研究(B) | 17K18128 | 福田 裕美 | 准教授 | 民俗芸能公演をめぐるアートマネジメントの基礎的研究ー伝承と創造の観点から | 2017 | 2023 |

(2) 科学研究費助成事業（研究分担者）

| 研究種目 | 課題番号 | 研究代表者 | 職名 | 研究課題名 | 採択年度 | 終了年度 |
|--------------|----------|--------|------|---|------|------|
| 基盤研究(B) | 21H00497 | 千葉 伸彦 | 教授 | 機械学習による録音データ分析に基づく民俗音楽歌唱の歌唱方法の解明および復元 (代表機関：北海道医療大学) | 2021 | 2025 |
| 基盤研究(C) | 18K02682 | 荒尾 岳児 | 准教授 | 教師教育における美的教育プログラムー協同表現の教育の授業構成ー (代表大学：東洋大学) | 2018 | 2023 |
| 国際共同研究強化 (B) | 21KK0035 | 加藤 富美子 | 客員教授 | ヘリテージ・エデュケーション教員養成プログラムの日本・ブータン共同開発 (代表機関：新潟大学) | 2021 | 2024 |

(3) 文化庁補助事業

| 補助事業 | 事業統括 | 職名 | 事業名 | 初年度 | 終了年度 |
|----------------|-------|-----|---|------|------|
| 大学における文化芸術推進事業 | 福田 裕美 | 准教授 | 伝承を担うフィールドからまなび、ともにつくり、地域へつなぐアートマネジメント人材育成 ー伝統音楽・芸能の地域レガシーによる新たな価値創出を目指してー | 2022 | 2024 |

※採択額：1,930万円（2022年度）

2. 2022年度演奏会記録

(1) 東京音楽大学主催演奏会

①115周年特別演奏会

| 開催日 | 演奏会名 | 場所 |
|----------------|--|--------------------|
| 2022年10月13日(木) | 1-A 本学創立のとき、1907年のピアノ・シーン https://youtu.be/j8Sk9fLgFd0 | サントリーホール 大ホール |
| 2022年10月13日(木) | 1-B オーケストラと合唱 歓喜の歌 https://youtu.be/N7XEbI0SYqA | サントリーホール 大ホール |
| 2022年10月13日(木) | 1-C 学内オーディション合格者によるソロ・室内楽の饗宴 I https://youtu.be/PnTRx80Kb7Q | サントリーホール ブルーローズ |
| 2022年10月13日(木) | 1-D学内オーディション合格者によるソロ・室内楽の饗宴 II https://youtu.be/bN-kS7zxldw | サントリーホール ブルーローズ |
| 2022年10月14日(金) | 2-A 吹奏楽のチカラ | サントリーホール 大ホール |
| 2022年10月14日(金) | 2-B 吹奏楽アカデミー名曲撰 ～今、求められる吹奏楽とは?～ https://youtu.be/XsALme6QvwY | サントリーホール 大ホール |
| 2022年10月14日(金) | 2-C 管弦楽の革命 https://youtu.be/MYpV-Y10Lkc | サントリーホール 大ホール |
| 2022年10月14日(金) | 2-D 創立115周年学内公募選出による特別企画未来へ～想いをのせて奏でる私の“音”～ https://youtu.be/jfFREXJZBIU | サントリーホール ブルーローズ |
| 2022年10月14日(金) | 2-E 声楽の魅力 https://youtu.be/y-dJZh3T2Vc | サントリーホール ブルーローズ |

②上記以外の主催演奏会

| 開催日 | 演奏会名 | 場所 |
|----------------|---|--------------------|
| 2022年3月30日(水) | 卒業演奏会 https://youtu.be/CoaqhIPsXQ4 | 浜離宮朝日ホール |
| 2022年7月13日(水) | シンフォニック・ウインドアンサンブル第53回定期演奏会 https://youtu.be/fF1uAbx_Qyk | 東京芸術劇場 コンサートホール |
| 2022年7月29日(金) | ピアノ演奏会～ピアノ演奏家コース成績優秀者による～ I : https://youtu.be/uNfnznwZYvQ II : https://youtu.be/10D_SW8pYbg III : https://youtu.be/0AtF-YDsLbs | 東京文化会館 小ホール |
| 2022年8月6日(土) | TCM高校・大学合同演奏会 | 本学100周年記念ホール |
| 2022年10月23日(日) | 弦楽アンサンブル 第32回 演奏会 https://youtu.be/7Dv2x0hfg0k | 本学TCMホール |
| 2022年11月3日(木祝) | 東京音楽大学コンクール優勝者コンサート https://youtu.be/6H2VzTBZxC8 | 本学TCMホール |

(URLは該当の演奏動画)

(2) 外部団体からの出演依頼による演奏会
(管弦楽、吹奏楽、合唱)

| 開催日 | 演奏会名(主催) | 場所 | 出演 |
|----------------|---|----------------------------------|--|
| 2022年4月12日(火) | 広上マエストロが全て見せます! 音楽作りの舞台裏 ～仕事にも役立つ音楽の現場・目からウロコの体験を～ (トヨタ自動車社会貢献部) | 東京オペラシティ コンサートホール | シンフォニーオーケストラ (Aオーケストラ)、指揮学生 |
| 2022年4月13日(水) | | 紀尾井ホール 大ホール | |
| 2022年5月16日(月) | 第22回別府アルゲリッチ音楽祭オーケストラ・コンサート (アルゲリッチ芸術振興財団) | 東京オペラシティ コンサートホール | 付属オーケストラ・アカデミー (共演:C. ミン、M. アルゲリッ チ) |
| 2022年6月26日(日) | 東京商工会議所豊島支部青年部主催 「第4回 としまおやこコンサート」 (東京商工会議所豊島支部青年部) | 本学100周年記念ホール | シンフォニック ウインドアンサンブル |
| 2022年7月30日(土) | 第8回こどもの夢ひろば ボレロ | 日立システムズホール | |
| 2022年7月31日(日) | (こどもの夢ひろばボレロ実行委員会) | 仙台 | |
| 2022年8月3日(水) | フェスタサマーミュージックKAWASAKI (ミュージック川崎シンフォニーホール) | ミュージック川崎 シンフォニーホール | 合唱団有志 (共演:新日本フィルハーモニー 交響楽団) |
| 2022年10月22日(土) | 第21回みないけコンサート (豊島区立南池袋小学校) | 本学100周年記念ホール | シンフォニックウインドアンサン ブル(共演:高南小学校) |
| 2022年11月13日(日) | 豊島区制90周年記念事業 イーブラスpresents STAND UP! CLASSIC FESTIVAL' 22 in TOSHIMA(イーブラス、豊島区) | グローバルリングシア ター(池袋西口公園 野外劇場) | 選抜学生 |
| 2022年12月2日(金) | アラブ首長国連邦建国51周年記念式典 (アラブ首長国連邦大使館) | ホテルオークラ東京 | 吹奏楽選抜学生 |
| 2022年12月4日(日) | 第13回 音楽大学オーケストラフェスティバル (音楽大学オーケストラフェスティバル実行委員会) | ミュージック川崎 シンフォニーホール | シンフォニー オーケストラ (共演:国立音楽大学) |
| 2022年12月17日(土) | 「第九」交響曲演奏会 (日本フィルハーモニー交響楽団) | 横浜みなとみらい ホール | 合唱団 (共演:日本フィル ハーモニー交響楽団) |
| 2022年12月22日(木) | | サントリーホール | |
| 2022年12月23日(金) | | 東京芸術劇場 コンサートホール | |
| 2023年3月25日(土) | 第12回 音楽大学フェスティバルオーケストラ (音楽大学オーケストラフェスティバル実行委員会) | 東京芸術劇場 コンサートホール | 9音楽大学選抜学生 |
| 2023年3月26日(日) | | ミュージック川崎 シンフォニーホール | |

(アンサンブル、ソロ)

| 開催日 | 演奏会名(主催) | 場所 | 出演 |
|----------------|---|-------------------|-----------------|
| 2022年4月23日(土) | 第44回読売中部新人演奏会 (読売新聞社) | 三井住友海上しらかわホール | フルート |
| 2022年5月2日(月) | 第23回新人演奏会 (日本ピアノ調律師協会 関東支部) | 東京文化会館小ホール | ピアノ |
| 2022年7月3日(日) | ウクライナ支援チャリティーコンサート (目黒区、ポーランド共和国大使館、同報文化センター、本学) | 本学TCMホール | ピアノ、サクソフォ ーン |
| 2022年11月11日(金) | 豊島消防署 防火のつどい開署90周年記念 防火演奏会(豊島消防署) | 南大塚地域文化創造館ホール | サクソフォーン四重奏 |
| 2022年11月23日(水) | イケビズフェスタ2022ようこそイケビズの森 へ(としまのちから) | としま産業振興プラザIKE・Biz | 弦楽四重奏 |

(アンサンブル、ソロ [連続企画])

| 開催日 | 演奏会名(主催) | 場所 | 出演 |
|----------------|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|
| 2022年5月11日(水) | 豊島区庁舎ランチタイムコンサート (としま未来文化財団・豊島区) | としま区民センター8階 多目的ホール | 打楽器アンサンブル |
| 2022年6月8日(水) | | | トロンボーン四重奏 |
| 2022年9月14日(水) | | | ピアノ |
| 2023年2月8日(水) | | | ピアノ三重奏 |
| 2023年3月8日(水) | | | 木管アンサンブル |
| 2022年5月27日(金) | 北本市文化センターコンサート (北本市文化センター) | 北本市文化センターホール | ピアノ |
| 2022年7月21日(木) | | | ピアノ四重奏 |
| 2022年9月29日(木) | | | 打楽器アンサンブル |
| 2022年11月25日(金) | | | Fl., Cl., Pf. 三重奏 |
| 2022年6月15日(水) | 区民ひろば回遊音楽キャラバン (豊島区) | 区民ひろば千早 | ピアノ |
| 2022年7月6日(水) | | 区民ひろば西池袋 | ピアノ |
| 2022年10月5日(水) | | 区民ひろば目白 | ピアノ |
| 2022年12月7日(水) | | 区民ひろば豊成 | ピアノ |
| 2023年1月11日(水) | | 区民ひろば朝日 | 弦楽四重奏 |
| 2023年2月15日(水) | | 区民ひろば駒込 | 打楽器アンサンブル |
| 2023年3月15日(水) | | 区民ひろば南池袋 | 金管五重奏 |
| 2022年6月23日(木) | | 東京音楽大学 表参道 サロンコンサート (カワイ音楽振興会) | カワイ表参道コンサートサロン 「パウゼ」 |
| 2022年10月27日(木) | | | |
| 2022年12月26日(月) | | | |
| 2023年2月16日(木) | | | |

3. 国際交流センター催事一覧

| 開催日 | 催事 |
|-----------------------------|--|
| 2022年5月25日(水) | ザール・ベルガー ホルン公開レッスン |
| 2022年6月8日(水) | ボリス・ベルキン 指揮公開レッスン |
| 2022年7月2日(土) | ドミトリー・シトコヴェツキー ヴァイオリン公開レッスン |
| 2022年9月20日(火) | ミヒャエル・フラダー 打楽器公開レッスン |
| 2022年10月31日(月) | マリオ・ブルネロ チェロ公開レッスン |
| 2022年11月8日(火) | ジーン・ポコーニ テューバ公開レッスン |
| 2022年11月24日(木) | アーノルド・ベズイエン テノール公開レッスン |
| 2022年11月27日(日) ～12月9日(金) | エリソ・ヴィルサラゼ 特任教授 11月30日ピアノコンサート&公開レッスン、個人レッスン |
| 2022年12月5日(月) | ベルギー政府使節団 交流訪問 |
| 2022年12月9日(金) | 王立ブータン大学パロ教育カレッジ ブータン・日本の伝統音楽の研究交流 レクチャーコンサート |
| 2022年12月21日(水) | サイモン・ブレンディス ヴァイオリン公開レッスン |
| 2023年2月5日(日) | クロード・ドラングル サクソフーン公開講座 |
| 2023年2月1日(水) | ヤーノシュ・バーリント フルート公開レッスン |
| 2023年2月15日(水) | コロンビア大学ガートン教授 交流訪問 |
| 2023年3月18日(土) | フローラン・エオー クラリネット公開レッスン |

4. キャリア支援センターイベント一覧

| 開催日 | イベント名 |
|----------------|---|
| 2022年5月9日(月) | 2024年3月卒対象 進路ガイダンス |
| 2022年5月16日(月) | インターンシップ準備講座(計11回) |
| 2022年5月18日(水) | マイナビ主催インターンシップ基礎講座 |
| 2022年5月23日(月) | [自衛隊音楽隊] 説明会 |
| 2022年6月22日(水) | TCM SPIドリルガイダンス |
| 2022年7月4日(月) | [小林音楽教室] 音楽講師の仕事・業界動向・起業・開業 |
| 2022年9月12日(月) | 今の自分を見つめよう(自己分析ワーク)(計5回) |
| 2022年9月16日(金) | わかる！就職活動講座(計7回) |
| 2022年9月21日(水) | [カワイ音楽教室] 音楽教室講師 説明会 |
| 2022年9月28日(水) | [マイナビ] 後期就活スタートアップ講座 |
| 2022年9月30日(金) | [エービーシーエデュケーション] 企業選びの基礎知識 |
| 2022年10月5日(水) | 業界研究会(計5社) |
| 2022年10月17日(月) | ガクチカワーク(計2回) |
| 2022年11月4日(金) | 先輩の就活を聞く会(計2回) |
| 2022年11月4日(金) | わかる！“学業”の伝え方講座 |
| 2022年11月9日(水) | 音楽家・フリーランス(個人事業主)のための税務基礎講座 |
| 2022年11月14日(月) | わかる！“自己PR”の伝え方講座 |
| 2022年11月24日(木) | 教員採用試験体験談を聞く会～先輩の学習方法から学ぼう～ |
| 2022年11月28日(月) | 対面型 グループディスカッション体験会 ～今、ここでしかできない！～ |
| 2022年12月5日(月) | [2023年度日本オペラ振興会] オペラ歌手育成部研究生募集説明会 |
| 2022年12月7日(水) | 大学生を対象とした労働条件セミナー |
| 2022年12月13日(火) | [2024年度ヤマハ音楽教育システム講師] 講師募集説明会 |
| 2022年12月21日(水) | [二期会オペラ研修所] 説明会 |
| 2022年12月23日(金) | [株式会社カプコン] サウンド職オンラインセミナー『カプコンサウンドの創り方』 |
| 2023年2月3日(金) | 超大切！まずは知ろう！インターンシップ基礎講座 |
| 2023年2月7日(火) | スタート直前！就職活動対策講座 (Zoom) |
| 2023年2月7日(火) | スタート直前！就職活動対策講座 (対面) |

5. 付属高等学校行事一覧

| 開催・配信日 | 行事名 | 内容 |
|-----------------------|---|--|
| 2022年5月7日(土) | 春期無料体験会 | 参加数：51組[中3(24名)、中2(14名)、中1(9名)、小6(3名)、小5(1名)] |
| 2022年5月21日(土)～22日(日) | オンラインオープンスクール | 校長対談、オンラインアレンジ講座、生徒による各専攻紹介(アクセス数：300件) |
| 2022年5月28日(土) | 春学期推薦演奏会 | 推薦された生徒5人による独奏(オーボエ1、ピアノ1、声楽1、ヴァイオリン2) |
| 2022年6月4日(土) | 文京区にゆかりのある私立中学高等学校進学相談会 ※東京私立中高協会第4支部加盟校主催 | 相談者：9名[中3(5名)、中2(1名)、中1(1名)、小5(1名)、不明(1名)] |
| 2022年6月18日(土) | 音楽総合コース セルフデザインクラス体験会 | 参加者：15名[中3(7名)、中2(4名)、中1(4名)] |
| 2022年6月18日(土) | 室内楽演奏会 | 12組のアンサンブルによる演奏(打楽器三重奏、サクソフォーン二重奏、木管五重奏、クラシックギター二重奏、ピアノ四重奏、ピアノ三重奏、ハーブ二重奏、2台ピアノ3組、作品発表・弦楽四重奏、作品発表・2台ピアノ) |
| 2022年6月28日(火) | 東京音楽大学進学説明会 ※高大連携センター準備室との共催 | 高校3年生対象 大学全体の説明の他、MLA専攻、音楽文化教育専攻、吹奏楽アカデミー専攻の担当 教員による説明と個別相談 |
| 2022年8月1日(月)～4日(木) | 夏期受験講習会 | |
| 2022年8月6日(土) | TCM高校・大学合同演奏会 | 演奏：大学生・大学院生38名 付属高校生14名 学年や課程の区別を越えて、アンサンブル曲 6プログラムを演奏 |
| 2022年8月20日(土)～21日(日) | 東京都私立学校展 ※東京私立中高協会主催 | 参加校：415校 全体来場者数：本校ブース来場者：20日12名、21日17名 [中3(15名)、中2(8名)、中1(2名)、小5(4名)] |
| 2022年9月2日(金)～5日(月) | 校外学習(宿泊研修) | 参加者：高校2年生56名 ①東日本大震災後の東北を訪れ、被災者の体験談を聞き、大地震等に備える意識を持つ ②宿泊先ホテルでロビーコンサートを企画、運営、演奏もを行い、音楽マネジメントについて学ぶ機会を得る |
| 2022年9月24日(日) | 秋期無料体験会(受験者向け) | 参加者43組 [中3(13名)、中2(17名)、中1(7名)、小6(3名)、小5(2名)、小4(1名)] |
| 2022年9月27日(火) | 東京音楽大学進学説明会 ※高大連携センター準備室との共催 | 高校2年生対象 大学全体及び改編される音楽文化教育専攻の説明の他、MLA専攻、吹奏楽アカデミー専攻の担当教員による説明と個別相談 |
| 2022年9月30日(金) | 体育祭 | |
| 2022年10月13日(木)～14日(金) | 東京音楽大学創立115周年記念特別演奏会 | ①選抜された付属高校生が演奏者として参加 シンフォニック ウインドアンサンブルの演奏会を全校生徒が鑑賞 |
| 2022年10月16日(日) | 秋のオープンキャンパス ※大学主催 | 参加者：16組43名 高校のテーマ『4人で協力 なわぼりバトル』(池袋キャンパス内を生徒と音楽クイズに答えて巡るイベント) |
| 2022年10月29日(土) | 秋学期推薦演奏会 ※文化祭と同時開催 | 推薦された生徒5人による独奏(オーボエ1、ピアノ1、声楽1、ヴァイオリン2) |
| 2022年10月29日(土)～30日(日) | 音羽祭(文化祭) | テーマ『PEACE&PIECE』 クラス企画、有志演奏、各種演奏会ライブハウスを開催 ※保護者のみ観覧可 登録によりYou Tubeで外部の視聴も可とした |

| | | |
|-----------------------|--|--|
| 2022年11月11日(金)～12日(土) | 全国音楽高等学校協議会全国大会 ※全国音楽高等学校協議会主催 | 参加者：加盟校65校中、38校80名(内、リモート参加10名) テーマ『あなたをみつげるための○○』 |
| 2022年11月20日(日) | 国立音楽大学附属中学校・高等学校第14回招待演奏会 ※国立音楽大学附属中学校・高等学校主催 | 本校代表：声楽専攻生1名(独唱) |
| 2022年12月6日(金) | 定期演奏会 | テーマ『創造との出会い』 I. 合唱 II. 吹奏楽 III. 管弦楽 |
| 2022年12月13日(火) | 芸術鑑賞教室 | 全校生徒参加 モーツァルト作曲/オペラ《ドン・ジョバンニ》 |
| 2022年12月24日(月)～27日(木) | 冬期受験講習会 | |
| 2023年1月30日(月) | 3年生卒業遠足 | 参加者：3年生61名、引率教員3名(2020年度入学者) 新型コロナウイルス感染症の流行により多くの学校行事が中止となった学年のため、生徒からの提案、企画で卒業遠足を実施 |
| 2023年2月25日(土) | オペラ発表会 | モーツァルト作曲 オペラ《魔笛》 ※声楽演習履修者によるオリジナル・ハイライト上演 |
| 2023年2月27日(月)～28日(火) | TGG英語研修 | 全学年 英語体験学習(2日間) |
| 2023年3月4日(土) | 卒業演奏会 | 生徒7名による独奏 (声楽1、ピアノ1、ヴァイオリン3、オーボエ1、トランペット1) |
| 2023年3月26日(日) | 春のオープンキャンパス | 大学主催のOPキャンパスにて、高校進学個別相談を実施 |

音楽基礎教育コース(受験生向け)

| 開催・配信日 | 行事名 | 内容 |
|-------------------------|--------------|---|
| 2023年4月16日(土)～7月2日(土) | 春学期音楽基礎教育コース | 全12回開講 聴音 13時30分～15時 楽典 15時10分～16時40分受講生：8名 中学3年生5, 中学2年生3 |
| 2023年9月17日(土)～12月17日(土) | 学期音楽基礎教育コース | 全12回開講 聴音 13時30分～15時 楽典 15時10分～16時40分受講生：8名 中学3年生4, 中学2年生4 |

6. 付属幼稚園行事一覧

| 開催日 | 行事名 | 場所 | 内容 |
|---------------------------|----------|------------------|---|
| 2022年4月9日(土) | 入園式・始業式 | 池袋キャンパス Bスタジオ | |
| 2022年10月9日(日) | 運動会 | 豊島区立南池袋小 学校校庭 | 鼓笛隊披露、保護者競技・卒園児競技等 |
| 2022年10月24日(月) ～25日(火) | 入園考査 | 幼稚園舎内 | |
| 2022年11月5日(土) ～6日(日) | 作品展 | 幼稚園舎内 | 同時開催のバザーのみ中止 |
| 2022年12月16日(火) | クリスマス演奏会 | 池袋キャンパス B500 | オペレッタ、合唱、木琴合奏、鈴とカスタネットによる分担奏 ライブ配信B300教室 |
| 2023年1月28日(月) | 演奏会 | 池袋キャンパス Bスタジオ | 年長クラス園児の演奏会 ライブ配信B300教室 |
| 2023年2月28日(火) | ひなまつり演奏会 | 池袋キャンパス B500 | オペレッタ、器楽合奏、合唱 ライブ配信B300教室 |
| 2023年3月17日(金) | 卒園式 | 池袋キャンパス Bスタジオ | |

7. 附属図書館利用に関する統計

(1) 図書館の利用状況

①蔵書数

| 2022年度 | 楽譜 | 和書 | 洋書 | 録音 | 映像 | 合計 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|-------|---------|
| | 73,482 | 30,242 | 22,288 | 44,262 | 4,222 | 174,496 |
| eBook(内数) | 353 | 1,072 | | | | 1,425 |

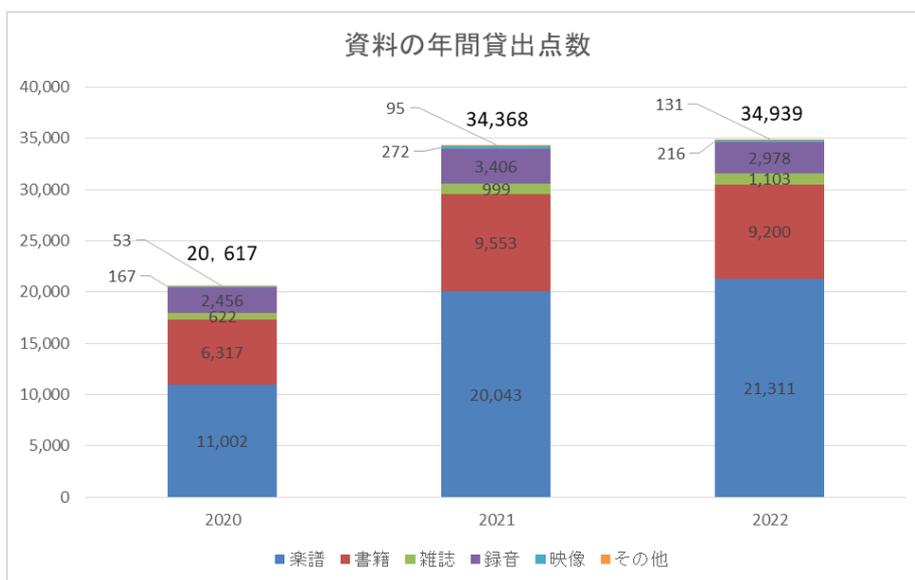
| 雑誌 | 電子ジャーナル | 契約データベース |
|-----------|---------|----------|
| 1,101タイトル | 84タイトル | 13種類 |

②開館日数、来館者数（池袋キャンパス図書館）

| | 開館日数 | 入館者数 | |
|---------------|-------------|----------------|------------|
| | | 総数 | 一日平均 |
| 2022年度 | 237日 | 22,534人 | 95人 |
| 2021年度 | 258日 | 22,279人 | 86人 |
| 2020年度 | 213日 | 15,160人 | 71人 |

※2022年度は、図書館改修工事のため3月は休館。

③資料の年間貸出点数の推移と利用率



| | 利用率 | | 一人当たりの年間貸出点数 | |
|---------------|------------|------------|--------------|------------|
| | 学部生 | 院生 | 学部生 | 院生 |
| 2022年度 | 77% | 86% | 11点 | 29点 |
| 2021年度 | 71% | 77% | 11点 | 28点 |
| 2020年度 | 57% | 77% | 7点 | 19点 |

(2) ニッポニカ・アーカイヴ演奏譜貸出実績

今年度ニッポニカ・アーカイヴ・コレクションの演奏譜を使用して、開催された演奏会

| 公演日 | 演奏団体 | 会場 | 演奏曲 |
|--------------------------|------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 2022年7月24日(日) | オーケストラ・ニッポニカ | 紀尾井ホール | 早坂文雄 《ピアノ協奏曲》 |
| 2022年9月16日(金) | みなとシティ交響楽団 | 杉並公会堂大ホール | 伊福部昭 《シンフォニア・ タップカーラ》 |
| 2022年11月12日(火) | NHK交響楽団 | NHKホール | 伊福部昭 《シンフォニア・ タップカーラ》 |
| 2022年11月28日(月) | 九州交響楽団 | アクロス福岡シンフォニーホール | 伊福部昭 《シンフォニア・ タップカーラ》 |
| 2022年12月3日(土) | オーケストラ・トリプティーク | なかのZERO 大ホール | 芥川也寸志 《Gx concerto》 |
| 2023年1月20日(金)、 21日(土) | 日本フィルハーモニー交響楽団 | サントリーホール | 伊福部昭 《シンフォニア・ タップカーラ》 |
| 2023年3月25日(土)、 26日(日) | 音楽大学フェスティバル・ オーケストラ | 東京芸術劇場コンサートホール、 ミューザ川崎 | 伊福部昭 《シンフォニア・ タップカーラ》 |

(3) 2022年度テーマ展示

図書館展示紹介サイト：<https://tokyo-ondai-lib.jp/exhibition/>

| 期間 | 展示内容 | 場所 |
|---------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
| 4月1日(金)～7月30日(土) | 「音大生の本棚2022」 (新入生向けの書籍92点を開架) | 附属図書館1階ロビー 展示書架 |
| 4月1日(金)～7月30日(土) | クセナキス「音楽・数学・建築」 (生誕100年) | クリエイティブラボ Study Area展示書架 |
| 4月1日(金)～12月3日(土) | ファクシミリ版シリーズ：クセナキス (生誕100年) | 附属図書館1階ロビー ショーケース |
| 4月1日(金)～5月28日(土) 5月30日(月)～12月3日(土) | ファクシミリ版シリーズ：クセナキス (生誕100年) | クリエイティブラボ Study Areaショーケース |
| 6月13日(月)～ 2023年1月31日(火) | 追悼野島稔 | クリエイティブラボ Study Area展示書架 |
| 8月9日(火)～11月30日(水) | ハインリヒ・シュッツ「射手座を名乗った作曲家」 (没後350年) | 附属図書館1階ロビー 展示書架 |
| 11月15日(火)～12月22日(木) | 追悼展示野島稔と楽譜たち | 楽屋レッスン室200 |
| 12月1日(木)～12月25日(日) | ミニ展示「クリスマスの音楽」 | クリエイティブラボ Study Area展示書架 |
| 12月1日(木)～1月31日(火) | スクリャービン「超人主義・神智学・共感覚」 (生誕150年) | 附属図書館1階ロビー 展示書架 |
| 12月5日(木)～1月31日(火) | ファクシミリ版シリーズ：スクリャービン (生誕150年) | 附属図書館1階ロビー ショーケース |
| 12月5日(木)～1月31日(火) | ファクシミリ版シリーズ：セザール・フランク (生誕200年) | クリエイティブラボ Study Areaショーケース |

8. 附属民族音楽研究所催事等一覧

| 日時 | 講座名 | 会場 |
|---------------|--|------------|
| 2022年7月 9日(土) | バロック・ダンス体験講座—バロック舞曲へのアプローチ— | J館Jスタジオ |
| 2023年2月24日(金) | 社会人特別講座修了発表会 | TCMホール |
| 2023年2月25日(土) | ルネサンス時代のリュートとビウエラ—歌との関係は?— | TCMホール |
| 2023年2月25日(土) | ガムラン講座発表会 | 100周年記念ホール |
| 2023年2月28日(火) | 文化庁「2022年度東京音楽大学補助事業アートマネジメント人材育成」東京音楽大学×日本音楽国際交流会 時が紡ぐ響き—日本伝統音楽のサステイナビリティ— | TCMホール |
| 2023年3月13日(月) | 組踊「銘苅子」を聴く—三線演奏と解説— | Bスタジオ |
| 2023年3月24日(金) | 箏×チェンバロ | TCMホール |
| 2023年3月31日(金) | ウクライナの音楽伝統の広がり —ウクライナの歌姫オクサーナ・ステパニユックさんを迎えて— | TCMホール |